

ひがし

No. 243

'56 2 / 20

人口の動き

—1月末住民登録人口から

世帯数	942	世帯
人口	3,767	人
転入	7	人
転出	2	人
出生	3	人
死亡	5	人

先月と比較して3人増
昨年同月と比較して72人減

広報 しらかわ

■ 発行 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 総務課 ■ 印刷 / 関市中部印刷

気をつけて 運転してネ

1月16日、神
土保育園年長組の
ちびっ子ら31人
が、思い思いに作
った「交通安全」
「気をつけてネ」
などタンザクのつ
いたくす玉をドラ
イバーに手渡し、
交通安全を呼びか
けました。

写真は、道行くドライバーに
くす玉を手渡す神土保育園児
—1月16日、平バイパス西入
口付近で。



おもな内容

- こどもの名前を知る運動調査の結果……………P 2～3
- 所得税・住民税の申告はお早めに……………P 4
- 歳末たすけあい募金
100万円突破……………P 5
- 知事選・参院補選の結果…P 6
- この人……………P 7
- 村の成人式……………P 8
- 村誌編さん室だより……………P 9
- トピックス……………P 10
- けいじ板はP 5・6の下欄

まずまずの成果

調査の結果まとまる

『こどもの名前を知る運動』



こどもの名前を知る…。それは朝夕笑顔でかわすあいさつから始まります。

「村民の誓い」第一項に「気持ちのよいあいさつをかわしあたたかい心のふれあいを大切にします」とあります。あいさつは、人間尊重の基本です。あいさつが自然にでき、心のこもった会話が村ぐるみでできたなら、どんなにすばらしいことでしょう。村では誓いの第一項をよりいっそう推進する意味で「こどもの名前を知る運動」をはじめました。その一環として、昨年八月一日から九月三十日までの間、東白川小学校の児童三百二十三人を対象に「大人から名前を呼ばれたことがありますか」という調査を実施し、このほどその結果がまとまりました。調査は、児童らに無記名記入してもらったもので、「名前を呼んだ人」からは、家族や親戚、近所の人などを除いてあります。

名前呼ばれた が八二%占める

はじめに、児童たちが大人から名前を呼ばれたことがあるかどうかをたずねました。

その結果「はい」と答えた児童は二百六十五人(八二%)ありました。これを男女別でみた結果では、男子が七五%、女子が八七%で女子がやや高い値でした。

また、低・中・高の学年別では、高学年が八六%でいちばん高く、学年が低くなるに

つれてその占める割合が低くなっていました。

この結果から、大人がなんらかの意図をもってこどもの名前を覚えたことをうかがうことができ、運動の成果はまずまずと評価してもよさそうです。

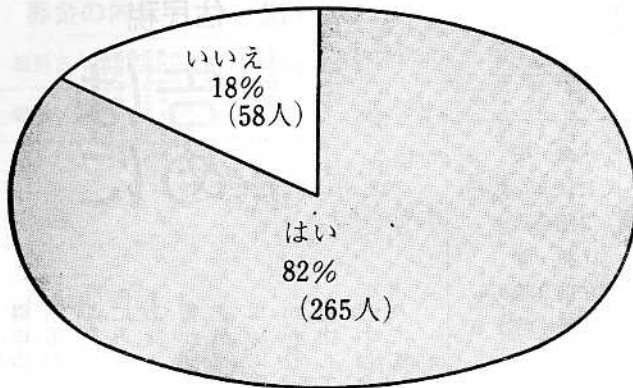
そのほか、学年別・男女別でまとめた結果では、高学年の女子で「はい」と答えた児童は九五%と高率を示し、男子では低学年でその値が高く、なっており、大人にとって声のかけやすいのは、高学年では女子、低学年では男子という結果がでています。

内容のトップは 「自分のこと」

前の質問で「はい」と答えた児童を対象にした「そのときどんな話しをしましたか」では、全体で「自分のこと」がトップ（二二％）、続いて「家族のこと」「あいさつ」などとなっています。

「ほめられた、叱られた」

名前を呼ばれたことがありますか

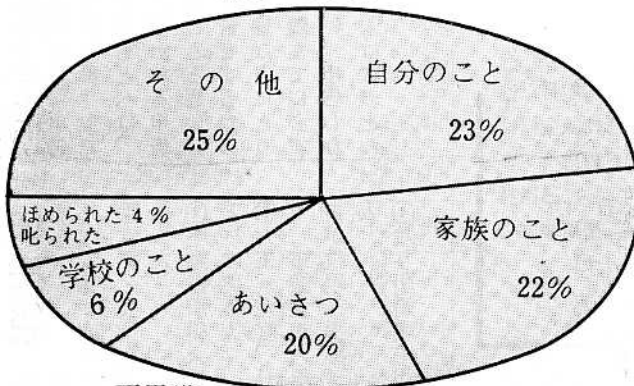


は四％と低い値ですが、このうちで大人から名前を呼んでほめられた児童は、大きな自信になったことでしょう。

うれしかった などよい反応

最後に、名前を呼ばれたとき、どんな気持ちでしたのかたずねました。この問いも、

会話の内容は…

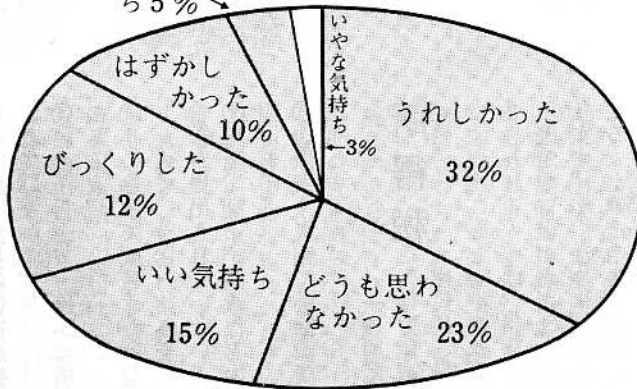


はじめの質問で「はい」と答えた二百六十五人が対象です。

「うれしかった」が三二％を占め、次いで「どうも思わなかった」（二二％）、「いい気持ち」（一五％）の順になっています。これは、男女別でもほとんど同じ傾向を示していました。

わずか（三％）ながら「いやな気持ち」と拒絶反応を示している児童を除いては、名

どんな気持ち



「こどもの名前を知る運動」は、大人たちが他人のこども

他人のこどもにも 注意できる気運を

前を呼ばれたことにより反応をあらわしています。とくに「いい気持ち」と答えた十三人のうち五人が「しっかりしなくては」とつけ加えており注目されることです。

にも関心をもち「悪いことは注意し、よいことはほめる」を一步前進させたものです。

今回行った調査の結果、八割以上の児童が大人と会話をし、そのほとんどが予想以上にいい印象をもっていることがわかりました。

反面、少数ですが「いやな気持ちだった」という答えもあることを認識し、今後声のかけ方に注意する必要があるようです。

今後の課題としては……。

▽自分のこどもだけでなく、他人のこどもでも注意できる空気を広め、大人どうしの情報交換を図る。

▽つねに話し合う習慣をつくる。この場合、こどもから話題を求めただけでなく、大人から積極的に話しかける。

▽この運動が教育関係者たちだけに限ることなく、村民みんなの運動として村ぐるみで推進する……。などがあげられます。

この村から一人として非行へ走るこどもがないよう、こどものあるなしにかかわらず真剣に考えてみたいものです。

申告相談日程表

月 日	対象地区等	備 考
2月17日(火)	大 沢 ・ 宮 代	・会 場 村民センター 2階会議室 ・時 間 午前9時から 午後4時まで
18日(水)	柏 本	
19日(木)	下野・久須見・五加の残り	
20日(金)	曲 坂 ・ 黒 淵	
23日(月)	日 向 ・ 栃 山	
24日(火)	陰 地	
25日(水)	大 明 神・越原の残り	
26日(木)	大口・加舎尾・西洞	
27日(金)	下 親 田 ・ 神 付	
3月2日(月)	上 親 田 ・ 中 通	
3日(火)	中谷・平1班から5班	
4日(水)	平6班～12班・神土の残り	
5日(木)	白色事業所得相談日	
6日(金)	〃	
9日(月)	一 般	
10日(火)	〃	
11日(水)	〃	
12日(木)	譲渡・山林所得白色事業所得相談日 ←	
13日(金)	一 般	
16日(月)	申 告 最 終 日	

所得税・住民税

申告は
早めに

昭和五十五年分の個人の所得申告の時期になりました。所得税・村民税とも、申告期限は三月十六日です。すでにみなさんのお手もとへは、あなたに必要と思われる申告書が届いていることと思いますが、正しい申告をするため早めに書類の整理などにとりかかり、申告期限までに必ず提出してください。申告しなければならぬ人は次のとおりです。

住民税

昭和五十五年中に所得があった人で、次の事項に該当する人。
 ① 営業・農業など事業所得のある人。
 ② 不動産所得（地代、家賃など）のある人。
 ③ 大工、左官、日雇労働などで、事業主から給与支払報告書が役場へ提出されていない人。
 ④ 給与所得者で、事業主から

昭和五十五年中に所得があった人で、役場へ給与支払報告書が提出されていない人。
 ⑤ 給与所得者で、ほかに所得のある人。
 ⑥ 年の途中で就職または退職した人で、役場へ給与支払報告書が提出されていない人。
 ⑦ 配当、利子、譲渡などの所得がある人。
 ⑧ 医療費や災害で控除を受けようとする人。

所得税

一般的に申告の対象者は住民税と同じ

ですが、ことしも申告が必要と思われる人へは、税務署から確定申告書が届けられています。が、次の事項に該当する人も確定申告が必要です。から、注意してください。
 ① 各種所得の合計額から基礎控除などの所得控除を差し引いて、課税対象所得が算出された場合。
 ② 給与所得者のうち、源泉徴収税額を支払っている人で、ほかに所得のある場合。

必要な書類

申告をする場合に、申告書に添付する必要な書類のおもなものは次のとおりです。
 ① 給与所得者の源泉徴収票。
 ② 支払った生命保険料が年間一契約につき九千円以上の場合の証明書または領収書
 ③ 損害保険料控除を受ける場合は、支払保険料の証明書。
 ④ 医療費控除を受ける場合は医療費の領収書。
 ⑤ 白色事業所得の場合は、収入および経費関係の領収書など。
 ⑥ 譲渡および山林所得者は、売買契約書および関係経費の領収書など。
 ⑦ 印かん

確定申告により

税金がもどる人

すでに源泉徴収などで所得税を納付している人で、次の事項に該当する場合。

そのほか詳しいことは次へおたずねください。

関税務所A電話 0575

2(2)2233番V

役場税務係A有線2141番V

善意の結晶100万円突破

歳末たすけあい募金

共同募金会東白川分会が中心となり、昨年暮れに行った歳末たすけあい運動は、みなさんの深いご理解と温かいご協力により、百十二万六千七百円という多額な募金と多くの緑茶・粉茶などをお寄せいただきました。

物価高や省エネルギーなどで私たちの経済はいぜんとして厳しい状況にあります。が、

こうしたみなさんからの善意は年々大きくふくらみ、募金額は毎年記録をぬりかえています。

みなさんからお寄せいただいた善意の結晶は、民生委員のみなさんにお願いで、去る十二月二十三日、本村から入所者がある福祉施設など（十二施設）を訪ねて慰問金品を贈ったのははじめ、十

二月中に村内の恵まれない人たちに慰問金をお届けしました。ご協力ありがとうございました。

配分後にお寄せいただいた募金は、緊急用として保管させていただきます。なお、募金は組長さんを通じてお願ひしたほか職場、団体、サークル、個人などたく

募金の内訳		
組長さん扱い		491,076円
職場・団体・サークルなど(67件)		563,699円
個人 (22人)		65,832円
総額		1,120,607円
配分の内訳		
生活保護家庭 (6世帯)		56,000円
準保護家庭 (17世帯)		161,000円
重度心身障害者 (29人)		177,000円
施設入所者 (15人)		81,000円
長期入院者 (10人)		55,000円
母子・父子家庭 (15世帯)		123,000円
ねたきり老人 (12人)		60,000円
独居老人 (20人)		100,000円
施設配分 (7施設)		80,000円
慰問品 (7人)		21,830円
総額		914,830円

※緑茶・粉茶は施設へ配分しました。

さんのみなさんからお寄せいただきましたが、その数は相対に多く、紙面でその全部を紹介しきれなくなつたため、ことしからは明細を省略することになりました。

「善意」をお寄せいただいた多くのみなさんにおわびしますとともに、今後のご協力をお願いいたします。

豪雪災害被災地への 救援金は20万円に

昨年末来、本県山間部を中心に断続的に猛威をふるった豪雪による、豪雪災害被災地（飛騨、奥美濃、奥揖斐山間部）の方に援助の手を差し伸べるため、村の社会福祉協議会が中心になり、救援金の受け付けを行ったところ、村民みなさんの深いご理解とご協力によりお寄せいただいた救援金の額は二十万円となりました。

お寄せいただいた善意の救援金は、さっそく、加茂郡町村会事務局へお届けし、管内七町村から寄せられた救援金を合わせて、被災地の町村へ、それぞれ配分されました。

■ 戸籍の窓（一月）

△敬称略▽



誕生おめでとう
ございます。

（加舎尾）村雲昭二 友紀
恵子（二女）

（上親田）安江光昭 昭仁
啓子（長男）

（平）兼松 悟（史行）
つた子（長男）



いつまでも
おしあわせに

田口 正久（平）
桂川 典子（黒淵）



おくやみ
申しあげます

安江 松枝 49歳（下親田）

安江 いねよ 76歳（日向）

安江 すぎへ 82歳（平）

桂川 ちか 83歳（日向）

今井 悦次郎 92歳（大沢）

■ 善意の寄付（敬称略）

（中央公民館図書室へ）

図書二十八冊——伊藤精治

（平）・同七冊——福本綾子（平）

村民センターで行われた開票のもよう



県知事
参院補欠

選挙の結果

投票率はともに8割超える

任期満了による岐阜県知事選挙と、藤井丙午氏の死去による参議院岐阜県選出議員補欠選挙が、二月一日に行われました。

本村ではあいにく雪の降りしきる投票日となりましたが、知事選八〇・五九％、参院補選八〇・四七％と昨年の衆・参ダブル選挙の投票率を下回ったものの好結果でした。

当日、村民センターで行われた開票の結果は次のとおりです。

■岐阜県知事選挙の結果
投票総数 二、二四二

部落別投票率＝上位

順位	知事選挙		参議院補欠選挙	
	部落名	投票率	部落名	投票率
1	大口	88.89	大口	88.89
2	黒渕	88.81	黒渕	88.15
3	柏本	85.64	柏本	85.64
4	西洞	84.68	西洞	84.68
5	平	83.75	中通	84.21

※知事選と参院補選の投票率に差があるのは有権者数が異っているためです。

投票所別投票率

区分 投票所	知事選挙	参議院補欠選挙
	投票率	投票率
神土	83.04	82.86
神付	80.64	80.64
越原下	79.01	78.95
越原上	78.79	78.49
五加	79.56	79.56
計	80.59	80.47

投票総数 二、二四五

参議院岐阜県選出議員補欠選挙の結果

有効投票 二、一八七
無効投票 五五

〔有効投票の内訳〕
上松 陽助 一、九九〇
杉原 恭三 一九七

有効投票 二、二二二
無効投票 三三

〔有効投票の内訳〕
藤井 孝男 一、六五五
中村 波男 四五一
市川 英昭 一〇六

けいじばん

県立華陽高等学校

「通信制」入学のご案内

県立華陽高等学校では、いつでも、どこでも、だれでも勉強しようとする意志があれば、高等学校卒業の資格を得ることができ、「通信制」の入学者を次のとおり募集しています。

◎学習の方法——月に二〜三回日曜日に出校して指導を受け、あとは家庭でねばり強く学習し、添削指導を通じて単位をとります。

◎入学資格——①中学校を卒業した人は書類選考で入学許可。②高等小学校卒業生など、中学校を卒業していない人は簡単な試験を受ければ入学できます。③高校中退者は、すでに高校でとった単位を生かして書類審査で編入学できます。

◎経費——入学時に約八千円（一年分）

◎願書受付期間——三月十日から四月十四日まで

◎問い合わせ先——〒500582 岐阜市大繩場三ノ一 電話 0582-2121 (県立華陽高等学校)

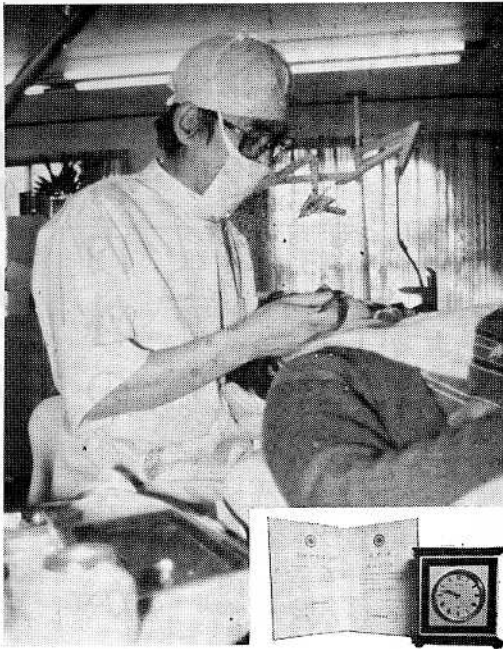


医療功労賞を受賞

熊崎道一先生(53) 〓〓

山村での歯科医療に献身。学校保健、母子保健の歯科診療と歯科予防をはじめ、村民の口腔衛生思想の普及に努めた。として、このほど神戸平の歯科医師・熊崎道一先生(五三)が昭和五十五年度の医療功労賞を受けられました。

先生は、昭和二十九年に開業され、村民の歯科治療にあたられるとともに児童生徒の歯科治療の充実をはかるため、自費で各学校(当時小学校三校、中学校一校)に歯科診療機などの治療器具を設置され診療にあたられました。また、こうした治療と並行



治療中の歯科医師熊崎道一先生。右下の写真は表彰状と記念の時計

して、う歯予防思想を高めようと「はみがき運動」などを積極的に進められました。これらの運動が実を結び、昭和三十三年には村内の各学校がともに全国健康優良特選校・よい歯の学校として表彰を受けました。

先生は、その後も学校保健会の設立や学童歯科治療費助成制度の設立などに尽力されました。昭和四十五年以降は、う歯予防は妊娠前から大切、とくに母親指導で予防を。と妊婦に対する衛生教育や乳幼児をもつ母親への指導など、個々のデータをもとに乳幼児期の歯の大切さを指導してこられました。

最近では乳幼児期のう歯保有者が著しく減少しており、また、母親の歯科衛生知識も高まってきており、その指導力が高く評価されています。今回の表彰を契機に、熊崎

先生の活躍がさらに期待されます。

寒い季節になると気になるのが血圧です。よく、冬になると血圧の治療をしているという人を聞きます。あなたの血圧はいかがですか。冬に変動する血圧を今一度考えなおし、冬を元気で過ごしてください。

冬、なぜ血圧が上がる

冬に血圧が上がるのは、ひとことでいえば寒さなど血圧を上げる原因が多くなるということです。

今一度、血圧を上げる因子が日常生活の中にないか、みなおしてみましょ。

暮らしと健康



寒さと高血圧

高血圧の養生

- ③ 塩分をとり過ぎないように注意する。
- ④ 精神的なストレスをなくす。
- ⑤ 体にあつた運動を続ける。
- ⑥ ときどき血圧を測定し、とくに高いときは気をつける。
- ⑦ 栄養のバランスのとれた食事をとる。

血圧が高めの人にとって冬は脳卒中、心臓病などをひき起こしやすい危険な季節です。とくに次のことにご注意を。

予防の方法は……

- ① 薬は医師の指示を守り、中断やかってに減らしたりしない。
- ② 塩分にはとくに注意。つとめてうす味に。
- ③ 過労、興奮は禁もつ。
- ④ 寒さをさげ、暖房に心がける。
- ⑤ 便秘にならないよう心がける。

① 寒さに気をつける。

② 酒はほどほど、タバコもひかえる。

『はたちの春』祝う

村内外の72人が出席

村の成人式



新成人を代表し誓いのことばをのべる三戸美穂さん
——村民センター 大集会室で

一月十五日、はたちの春を祝う恒例の成人式が村民センターで行われました。ことし成人式を迎えたのは、昭和三十五年四月二日から三十六年四月一日の間に生まれた人たちで、村内の十八人、村外の五十四人、あわせて七十二人

が出席しました。記念式典では村から成年証書と記念品が贈られ、新成人を代表し三戸美穂さんが誓いのことばをのべました。午後からの記念行事では、新成人代表の樋口孝裕君（西洞）が「責任をもって」古田

年ごとに多くなる出席者、ことしも村外の学校で学業に励んでいる人や働いている人が多く参加しましたが、ふるさと東白川に誇りと責任を持ち、りっぱな社会人として活躍してくれることを期待したいものです。

また、恒例のこの行事には村の婦人会と青年団共催による記念会食が計画され、成人とともに祝いました。

やよいさん（柏木）が「母に贈る言葉」と題した意見発表を、また、青年団長の安江千草君（陰地）が青年団活動を通しての体験など社会人の先輩としての意見を発表しました。最後の記念講演では、講師としてお招きした泓泰巖先生（関ヶ原青少年自然の家・指導係長）のユーモラスなお話を聞きました。

暮らしのカレンダー

＊麻しん予防接種

- ・とき 3月6日
午後1時30分～
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 S51.3.7～54.3.7
生まれの未り患者
と未接種者

＊東白川中学校卒業式

- ・とき 3月12日
- ・ところ 同校体育館
- ※ことしは70人が巣立って行きます。

＊不燃物収集

- ・とき 3月17日
- ・ところ 村内各集荷場
- ※ごみは前日の夕方、各集荷場へお出ください。

＊社会教育委員会・公民館運営審議会委員会

- ・とき 3月18日
午前9時～
- ・ところ 村民センター

＊栄養教室

- ・とき 3月19日
午前9時30分～
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 55年度教室生
- ※村長から修了証書が、また、保健所長から栄養改善推進員の委嘱状が手渡されることになっています。

＊村消防団入退団式

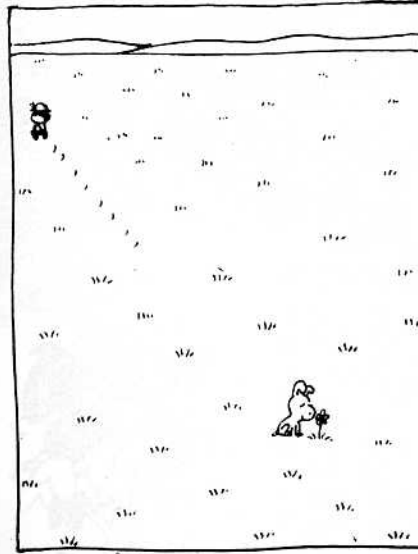
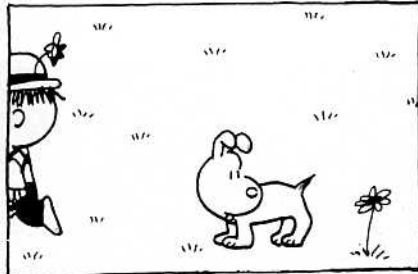
- ・とき 3月22日
- ・ところ 総合運動場
- ※ことしは、長年勤続された25人が退団、これにかわって25人が新しく入団します。
- ※全団員の出勤をお願いします。

＊東白川小学校卒業式

- ・とき 3月25日
- ・ところ 東白川小学校
- ※初の卒業式、59人が卒業します。
- 当日は、校歌の発表が行われる予定です。

君

伊公彦



伝説と民話



—村誌編さん室だより

銭岩と子安さま

(第三回)

祭神として木花咲耶姫命をまつり、伝説にもとづいて「子護社子安大明神」と称された。時に享保十一年(一七二六)十一月初旬のことであった。

その後、この銭岩の由来はいつしか忘れられ、ここを訪れる人もとだえておおよそ二百五十年、草深い木立の中には、今もなおおこけむした岩(地上高一・四呎、幅二・七呎、奥行一・八呎)が残っており、横一文字の割れ目が昔の言い伝えをわずかに物語っている。(おわり)

大蛇と半九郎

(第一回)

神土西洞地内の本洞というところに「池が尾」という尾根があり、その中腹に古い池のあとがある。

ここは、その昔青々と水をたたえた池があり、中に一匹の大蛇がすみ、池の主として村びとたちから恐れられていた。

あるとき、籠の鳥屋下に住んでいたふじという娘がその近くの山にリョウブの若芽を摘みに行き、この大蛇に襲われた。

家ではふじの帰りがあまりに遅いので心配して家人が迎

えに行ったが、姿が見当たらない。大声で名前を呼んでもかえすはこだまばかりである。

あるいは行き違ったかも知れないと思い、帰ろうとしてふと近くの栗の大木を見上げると、そこには大蛇に下半身をのみ込まれ髪をふり乱した娘を発見し、びっくり仰天、腰を抜かささんばかりに驚いて逃げ帰り、近所の人々に助けを求めたが、みんな恐れてだれひとり助けに向かう者はなかった。

ちょうどそのころ、村で鉄砲を持っている人といえは加舎尾の田代に住む半九郎だけであったので、助けを請うことにした。(つづく)

今月の料理

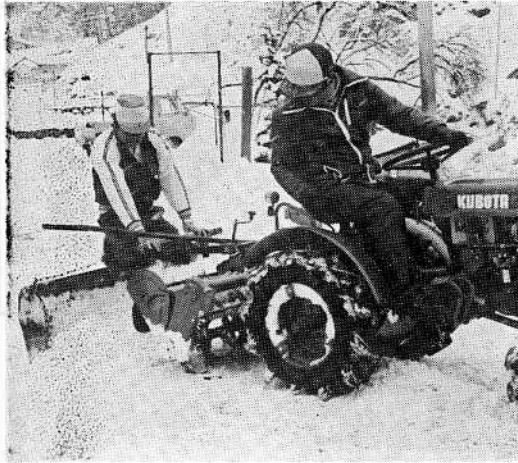


タラの酒かすなべ

材料(四人分) タラ(四百増)：六切れ・酒かす：七十増・信州みそ：大さじ三杯・だし：四増・塩：小さじ一匙・小かぶ：十二個・生しいたけ：八枚・春菊：一わ

作り方

- ①酒かすはだしをかけてふやかしておき、すりばちでするか、あわだて器で手早くあわだててみそを加える
- ②タラは食べよい大きさに切る。
- ③小かぶは茎をつけて二つに割り、皮をむいてさつとゆでる。
- ④生しいたけは、きれいに洗い軸をとる。
- ⑤春菊は洗い、ざく切りにする。
- ⑥材料を盛り合わせて、温めた酒かす汁で煮ながらいただく。



手作り除雪機 各地で大活躍

ことは近年にない大雪に見舞われ、村内は野山も里も白一色の雪景色となりました。

道路は除雪しても、また翌朝積もっているといたぐあい、人出による除雪作業は追いつきません。

そこで村内のあちらこちらに登場したのが、思い思いに工夫をこらした除雪機です。農耕用のトラクターや運搬車、ジープやトラックなどに材木や手作りの機具をつけ、除雪に大活躍しました。

写真は、トラクターを使って除雪する人たち。——大明神地内で

4年ぶりに年賀の1等 陰地・松岡さんの手に

お年玉つき年賀はがきの1等が4年ぶりに村内でできました。1等が当たった幸運な人は陰地の松岡正平さん。1月29日に越原郵便局で賞品の折りたたみ式自転車を受けとられました。

突然の幸運に喜んだのは松岡さん本人よりも、中学生の正道君と司君で、キャンプなどレジャー用に持って行きたいと話しています。

写真は、お年玉つき年賀はがきの1等賞品、折りたたみ式自転車を手に、喜びの松岡正平さん。——2月3日自宅で



ト
ピ
ツ
ク
ス



福の松

あなたの作品をお寄せください
・初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します。
・毎月末までに神戸田口良三宛に出してください

七草は揃はねどす葉すす白と人參白菜添へて粥炊く
にぎやかに孫ら歸り老二人静かにする七草の粥
編み物に精出す妻と雪降りて店の休みを炬燵にて話す
白衣着け金剛杖に身を委ね四国八十八ヶ所の遍路を了へぬ
底冷えの夜は炬燵に背を丸め白菜漬などむしりて茶を飲む
病みてより視界薄れし眼の哀しテレビの文字もおぼろにて消ゆ
離農した田には植林せしといふ友は如何なる新春を迎へし
針千本下の氷柱のその先の雫よどみてきらりと落つる
軒端より尺の雪庇にさがりたる氷柱の列は朝光に透く
頬紅く駆け込むごとく歸り来し子の運動靴凍りて重し
新年を歸省せし孫は餅を搗き食す間もあらず隊へ歸りぬ
ひと曲りする度毎に吹きつくる吹雪に向きゆく遠き山道
厳しさの中にも温情こもりたる恩師の教へ今に忘れず
亡き人の噂さきき居て吾も亦過ぎし昔の母を偲べり
忌中の家何かと人のそそくさと雪をよこして出入りするなり
共同の心を基盤とする整備俺の田地は何処でもよいぜ
寒中を孫の少女が素振りする竹刀の音に覚むる朝は

下野 安江と志江
三戸 きり
古田 光男
宮代 今井さみ糸
大明神 田口 巽午
断山 加藤 公一
断山 安江 幸
伊藤 重雄
西野 安江 澄
西野 小池 弘子
中谷 小池いちの
中谷 田口かず子
中谷 早瀬 勇造
早瀬 安江 守平
早瀬 田口 圭二
早瀬 山川 冽

田口良三